

国際大会出場者のキャリアパス好事例の発表について

○レストランサービス職種エキスパート

株式会社シャインズ 細野 晃一様

<発表内容>

「おもてなしを技能に」

○「情報ネットワーク施工」職種 分科会長

エクシオグループ株式会社 中山 拓也様

<発表内容>

「情報ネットワーク施工職種分科会活動事例 及び
キャリアパスの状況について」

おもてなしを技能に

第47回技能五輪国際大会フランス・リヨン
レストランサービス職種エキスパート
株式会社シャインズ 細野 晃一

国際大会出場者のキャリアパス好事例について

- ・背景 昨今の訪日外国人増、人材不足に伴い業界内では遅ればせながら、各企業ともに社員教育に力を入れてきている。なかでも若手社員への教育は注力しており、各種資格試験、コンクール等への参加を通して人材育成の型を模索している。
- ・企業 弊社は(株)豊田自動織機の子会社の福利厚生施設として運営。ものづくりの親会社の流れを汲み、技能や資格の習得には理解が深い。
- ・出場者 2020年4月 入社 県内高校卒
2020年11月 全国大会にて金賞獲得
2022年10月 WorldSkills Competition SE 出場
現在、弊社内洋食レストランにて勤務 職位一般職

- その後
 - ・他部門のスタッフや各料理長などとも円滑にコミュニケーションをとれるようになり本人にとって円滑に業務を進めやすくなった。
 - ・任される仕事の質と幅が広がっている。
 - ・お客様とのコミュニケーションに対する意識の変化が生まれている。
 - ・社内表彰や業界団体の取材等を経てやってきたことへの自信が持てている。
- 資料画像①
 - ・企業としてはリクルート活動において強くアピールできる要素となっている。
 - ・先輩社員の資格取得、コンクール参加への刺激となっている。
 - 例) レストランサービス技能検定各級、ソムリエ呼称資格試験、技能五輪全国大会
技能グランプリ、HRSサービスコンクール、HRSテーブルマナー講師
 - ・社内の人事考課の一部に資格取得や技能大会での成績が加えられた
- 今後 WSCの様な国際大会を通して感じた、熱量を若手社員はもとより、指導的立場の方々にも伝えていきたい。是非2028年にその目で見て感じて頂きたい。「おもてなし」を業界内の精神論だけにするのではなく、確かな「技能」にしていく必要がある。 資料画像②

以上

資料画像① (株)豊田自動織機 社内報「カレント」2021年1月号

クロス対談 トーク

本番で結果を出すことは

さまざまな社員の対談を通じ、私たちのヒントになる考えを紹介している「クロストーク」。今回は、第58回技能五輪全国大会で金賞を獲得した2人に「本番で結果を出すことは」をテーマに対談してもらいました。



1 PROFILE |
レストランサービス職種 金賞受賞者
すげうら ゆづき
杉浦悠月さん (シャインズ)

2020年に新シャインズ入社。研修期間中に和食・洋食・中華レストランを経験し、現在は、洋食レストラン「フォーラス」でサービススタッフとして勤務。第58回技能五輪全国大会では、レストランサービス職種に出場し、シャインズ初となる金賞を受賞した。



1 PROFILE |
機械組立て職種 金賞受賞者
しもがき りょうた
下垣亮太さん (CO・技セ)

2017年に技術専修学園生として当社入社。学園卒業後は技能五輪選手として、技能五輪全国大会の機械組立て職種に出場。3回目の挑戦となった第58回技能五輪全国大会では、当社として通算16個目となる金賞を受賞した。

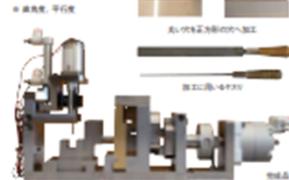


(以下敬称略)

0.001mm単位の加工精度が求められる

一技能五輪全国大会ではどのような課題に取り組みましたか？

下垣：ヤスリや杓子で部品を加工し、組み立てることで工作機械を完成させました。支給部品が図面通りの形状に削らなければならないのですが、寸法精度や幾何精度は全て±0.01mm以内で、0.001mm単位の加工技術が必要です。また、限られた時間の中で、組立・調整まで完了させなければならないので、スピードも求められます。レストランサービスは、どうですか。



杉浦：レストランサービスでは、テーブルセッティングからお客さまをお見送りするまでの一連の流れを通じて、サービス技術を磨きます。食前酒のカクテル作りやワイン・料理の提供を早く正確に行うことももちろん、フラワーアレンジメントやフランクパンなど、お客さまをいかに楽しませるかも評価対象になります。異なる職種ですが、繊細な感性が求められる点は同じですね。

上司や先輩社員のバックアップがあった

一 どうして金賞が受賞できたと思いますか？

杉浦：実は、技能五輪の本格的な練習を開始したのは、大会の4カ月前なんです。短い期間で技術を磨くことができたのは、上司や先輩社員のバックアップのおかげです。特別に設けられた練習場で、ランチタイムとディナータイムの間に毎日2時間、本番前は終日練習に没頭することができました。技能グランプリAで金賞を受賞したコーチや前回大会で銅賞を受賞した先輩など、モデルとなる人が近くにいることも大きかったですね。

事務所の独り言

2人が金賞を獲得したことで、元気をもらった方は多いのではないのでしょうか。私も、「2人のようにがんばろう」と奮起した者の一人です。さて、2年後の世界大会ですが、取材と知りても上海に行けるのでしょうか(絶対に無理)。



下垣：たったの4カ月前、しかも通常業務をしながらは、機械組立てでは、考えられません。私は、学園卒業からの3年間は、1日10時間、就業時間の全てを加工技術の向上に捧げました。正直な話、昨年の大会でも上位入賞する自信はありました。しかし、本番の独特な雰囲気に飲み込まれて、簡単な作業で取り返しのつかないミスをしてしまったんです。その時の教訓から、この1年間は、「3年間の自分が金賞を獲得するのは当たり前だ」と普段の練習から自分でプレッシャーをかけていました。メンタル面を鍛えてきたおかげで、今年は安に緊張することがなく、本番でいつも通りの力を発揮することができました。

自分を越える選手を育てたい

一 今後の目標はありますか？

杉浦：2年後に上海で世界大会が開かれます。全国大会よりも大きな舞台で結果を残し、世界一のサービススタッフになることが目標です。ただ、私はまだ新入社員なので、覚えなければならない仕事が増えます。普段の仕事の積み重ねの先に世界大会があると思っているので、まずは、日本の仕事に一所懸命に取り組んでいきたいですね。

下垣：機械組立ては、世界大会の種目ではないので、残念ながら私は世界大会に出場することはできません。今後は、指導者の道に進み、自分を越える選手を育ててみたいです。



「豊田自動織機はやっぱりすごいな」と社内外の人に買ってもらいたいです。

資料画像①

一般社団法人 日本ホテル・レストランサービス技能協会 会報誌「HRS news」での「技能五輪国際大会の紹介」

WorldSkills Competition 2022 Special Edition (技能五輪国際大会)を振り返って



細野 晃一氏 (ほその こういち)
新田自動車グループ 株式会社シャインズ サービス部
1級レストランサービス技能士、1級入浴センター工
技能五輪国際大会技術委員、技能五輪国際大会日本代表エキスパート
HRSサービスコンクール、技能グランプリ審査委員
中部地区レストランサービス技能検定委員
第20回技能グランプリ賞賞状授与
令和3年愛知県優秀技能者表彰

この度、WSC2022SE(セ)に参加させて頂きました。誠にありがとうございました。HRSは必須所属企業、国際大会分科会のメンバー、その他多くの支援者様から頂いた協賛に改めて感謝を申し上げます。
経歴を得た今後は積極的に大会の報告をさせていただきます。

まず、大会結果から申し上げますと残念ながら目標としていた数賞の獲得はなりませんでしたが、選手も私達も大変嬉しい思いがあります。コンクールの舞台上では精一杯やることができ、これまで経験したことのない充実感も同時に味わって頂きました。



*4名選手の大会賞 688名(700名以上が無賞)、金賞(フランス)745名、銀賞(中国)739名、銅賞(スイス)736名

私自身も各国のエキスパートとともに互いの文化や考えの違いを尊重しつつ、円滑な大会運営と厳正な審査を行ってまいりました。その中で感じた日本選手と他国の選手の違いをお伝えさせていただきます。

日本選手のもつ優れた点
基本的なサービススキル、作業の正確さ、正しい作業の順序、所作の美しさ
日本選手の改善が必要な点
ゲストとのコミュニケーション、料理、ワイン、カクテル等のプレゼンテーション、フレキシブルな対応力

特に優れた点で挙げた4つの点は日本人の強みだと思います。各国のエキスパートからもこの点は褒められて頂くことが多く、評価を頂いたと感じております。
しかしながら改善点でも挙げた通り各国の選手はコミュニケーションやプレゼンテーションの点をかなり重要視して取り組んでおり、日本としては接客の側面もある中、大きく差を付けられてしまった部分だとも感じました。そして何より改善が必要な点は対応力です。
今回は代替大会ということもあり、我々が現地入りしてからも食材や備品、食材に至るまで準備が追い付かず、揃っていないものが大変多くありました。



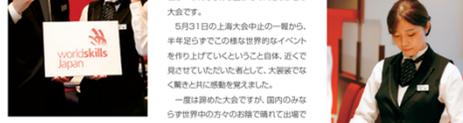
世界へ～WSC2022 SE日本代表の挑戦～



細野 晃一氏 (ほその こういち)
WorldSkills Competition 2022 Special Edition
新田自動車グループ 株式会社シャインズ サービス部 レストラングループ所属
1級レストランサービス技能士、1級入浴センター工
技能五輪国際大会技術委員、技能五輪国際大会日本代表エキスパート
HRSサービスコンクール、技能グランプリ審査委員
中部地区レストランサービス技能検定委員
第20回技能グランプリ賞賞状授与
令和3年愛知県優秀技能者表彰

以前、ご案内させて頂きました「WorldSkills Competition 2022 Special Edition」(以下、WSC2022 SE)が10月に開催決定いたしました。エクスパートを務める私と選手の2名で大会に参加してまいります。その前にこの準備期間について、これまでの大会の経緯、競技についてなど、現状お伝えできる点を御話しさせていただきます。

■延期、中止を経て代替大会の開催
私は10月29日から4日間の競技日程で、ロシア(スイス)にて開催されます。本来、この大会は今年の10月に上海で開催される予定でした。「WorldSkills Shanghai 2022」が、長引くコロナウイルスの影響で中止となったことから、その代替大会として急遽開催が決定しました。2020年の技能五輪国際大会で金賞を受賞した弊社選手が、本年なら2021年の上海大会に参加する予定でしたがコロナのため1年延期になり、さらにその2022年の上海大会が中止になるという経緯をたどり、今回の大会WSC2022 SEに参加する事となりました。



この度、WSC2022 SEが世界15か国で開催されます。全62職種総勢約1,000名を超える選手が参加し、日本からは約100名が参加する予定です。私たちのレストランサービス職種の競

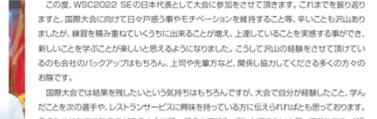


世界へ～WSC2022 SE日本代表の挑戦～

この度、WSC2022 SEの日本代表として大会に参加させていただきます。これまでを振り返りますと、国際大会に向けて日々研鑽する中やモチベーションを維持すること等、新しいことも沢山ありましたが、練習を積み重ねていくうちに出来るようになっていくことが増え、上進していることを実感させる事ができ、新しいことを学ぶことが楽しいと思えるようになりました。こうして汗山の経験をさせて頂いているのも会社のバックアップはもちろん、上司や先輩方など、関係し協力してくださる多くの方々のおかげです。
国際大会では結果を残したいという気持ちもありますが、大会で自分が経験したこと、学んだことを次の選手や、レストランサービスに興味を持っている方に伝えられるのも思っています。そのためにもまず私自身がこの大会に精一杯の力で取り組み、楽しんでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



2022 Special Edition Restaurant Service 日本代表
社シャインズ サービス部 レストラングループ所属
愛知県立岩倉高等学校 卒業



*1 WSC2022SE: WorldSkills Competition 2022 Special Edition(2022年10月29日から4日間、ロシア(スイス)開催)
*2 WSC: WorldSkills Competition

・資料画像②

一般社団法人 日本ホテル・レストランサービス技能協会
第17回、第18回 HRSサービスコンクール
「技能五輪国際大会の紹介の様子」



「情報ネットワーク施工」職種 分科会活動事例 及び キャリアパスの状況について



2024年2月27日

「情報ネットワーク施工」職種 分科会長

エクシオグループ株式会社 中山 拓也

自己紹介

エクシオグループ株式会社 中山 拓也

[略歴]

1995年 協和エクシオ入社 現場工事関連業務→現場OJT教育担当

2004年 情報通信分野の競技会立ち上げ（職業大 菊池様）
→金賞受賞（年齢制限なし） →五輪指導員へ

2005年 ヘルシンキ **金賞** 指導員

2007年 静岡 **金賞** 指導員

2009年 カルガリー **金賞** 指導員

2011年 ロンドン **金賞** 指導員

2017年 アブダビ **金賞** エキスパート

2021年 同職種 分科会長就任

2022年 分散開催 京都 **金賞** エキスパート

卓越した技能者表彰受賞



Skill02 Information Network Cabling

メダリスト紹介



9連覇中



分科会の中心となる3つの大きな活動サイクル

①情報の共有化

- 国際に関する資料の共有
- 訓練データの開示
- 想定事例集の共有

②分科会での訓練指導

- 国際選手を全企業で指導を実施
- 非公開課題の作成協力
- 指導員・エキスパート育成の実施

③国際大会との整合化

- 整合化会議での迅速な反映 2月→4月→6月
- 材料/機器の導入判断・課題ルールの変更
- 全国で難しい場合は、予選会でのデモ競技として実施

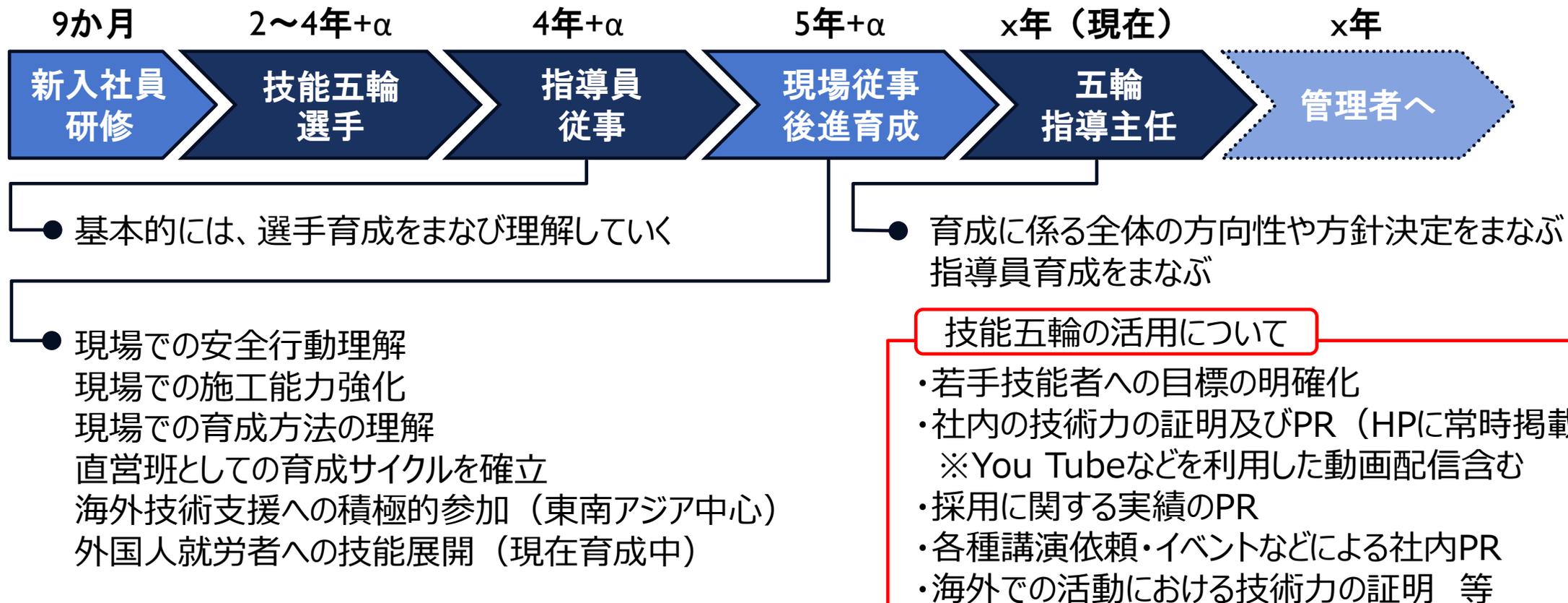


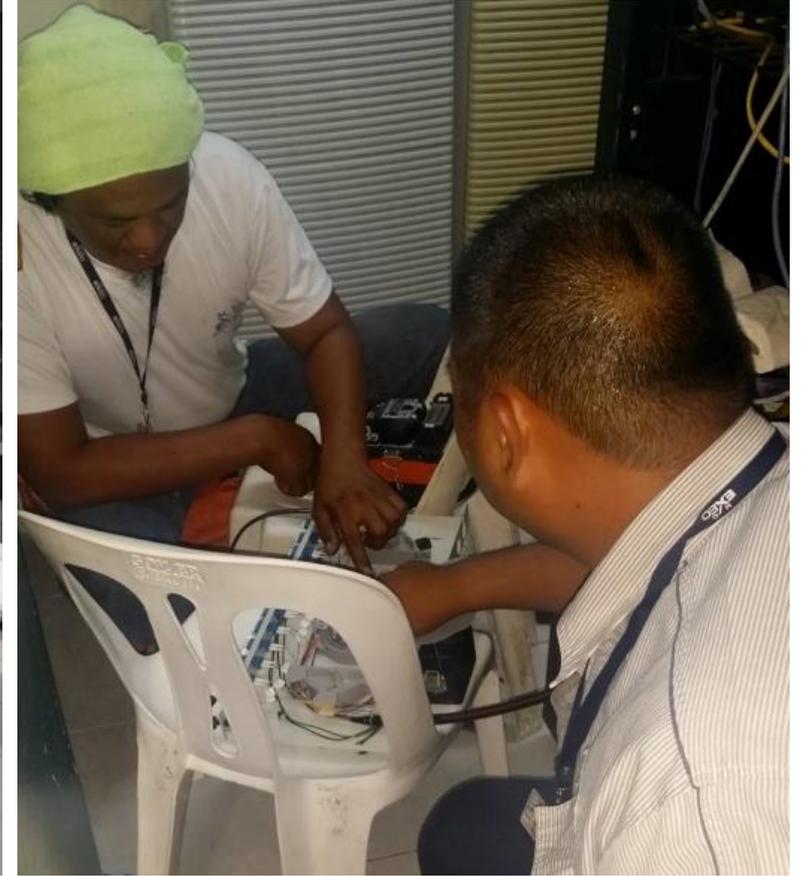
分科会での訓練指導風景

五輪参加全社指導員の指導を選手は受けるとともに
国際大会の現状の共有と指導者育成が同時に行われ
次大会に別の企業が勝ってもシームレスな移行が可能になる。

エクシオグループとしてのキャリアパス

エクシオグループとしては技能五輪参加20年目となり、現在もキャリアパス策定に向けた活動を推進中です。





国際選手の活躍事例 2009国際金メダリスト 野瀬

国際大会終了後、フィリピンで金メダリストとして現地スタッフの育成と管理を8年間担当。
最大で800人規模のスタッフをコントロールしていた。

情報ネットワーク施工職種_相関図 (参考)

2024.1.26

分科会 構成

中山 拓也	分科会長	エクシオグループ
澤井 俊夫	副分科会長	北陸電気工事
伊藤 進	委員	きんでん
松本 祥孝	委員	全国大会主査
山口 雄基	委員	エクシオグループ
宇都宮 晋平	委員	きんでん
徳守 翔	委員	関電工
前田 洋介	委員	ミライト・ワン
島瀬 竜次	訓練指導員	きんでん
海老原 徹	訓練指導員	エクシオグループ
古田 雄大	訓練指導員	北陸電気工事

国際選手強化がメインの取り組み

- ・強化に向けた活動の方向性の決定
- ・エキスパート/指導員の強化
- ・全国大会の整合化
- ・2大会後までの育成計画の実施

情報ネットワーク施工職種 構成

WSC職種連絡会

主催：特定非営利活動法人 高度情報通信推進協議会
 内容：他国招聘・現地訓練、標準化、国際支援、全国支援
 会員：全国大会出場企業・指導員
 競技委員・補佐委員・運営委員

全国大会運営業務（全国推薦団体）
 フォーラム・予選会主催・学生日本一・技能検定

相互関係

整合化

職種別分科会

主催：中央職業能力開発協会
 内容：出場選手強化他

職種連絡会

主催：中央職業能力開発協会
 内容：全国大会運営

メーカー

国際スポンサー
 含む
 協力メーカー